

11月の第1例会は齊藤ガバナーの公式訪問があり、今年度のRIのテーマ、「率先しよう」に関してのお話及び地区の重点目標についてのお話をいただきました。第2例会では第4回目のクラブフォーラムで、渡邊会長にプロバスクラブについてのお話をいただきました。当クラブでも、ゆくゆくは考えていかなければいけないテーマではないかと思えます。第3例会は招聘卓話ということで、元ロータリー財団の奨学生で現在はフランス語の講師をされている宮川慎也氏から、奨学生当時のエピソードや近況を話していただきました。元奨学生が社会で活躍されているということは、われわれロータリアンにとって、非常に喜ばしいことではないかと思えます。11月最後の例会は、井上久会員に新入会員卓話をお願いしました。

12月の第1例会は、8月末より休会されていた尾崎会員が出席され、近況を報告していただきました。これからも無理をせず、ゆっくりご静養いただければと思います。また、武田名誉会員にも久々にお越しいただき、近況をお話ししていただきました。また、渡邊会長のもと、年次総会が行われ、次年度の理事・役員選出について、総会の議を得て決定されました。第2例会は、永和RCの30周年記念大会の友好クラブ訪問ということで、6名のロータリアンの方が当クラブにいらっしゃいました。当日は夜会ということで、6時点鐘、永和RCの歓迎を兼ねての例会でした。例会前に、6名の永和ロータリアン並びに当日参加していただいた当クラブの会員のご協力をいただいて、鎌倉、江ノ島方面の見学を行い、有意義な時間を過ごすことができました。安藤登委員長、岡村副委員長、当日、車の運転をお願いした大沼会員、参加いただいた会員の皆様、本当にありがとうございました。いよいよ12月最後の例会、年末家族会は22日に開催。当日は会員の皆様、奥様、家族、ご友人の皆様など150名を越す参加をいただき、盛大に開催することができました。安藤亨親陸委員長、委員の皆様、北島SAA委員長、委員の皆様、大変お疲れ様でした。ありがとうございました。

7月よりスタートいたしまして、幹事としての半期のご報告をさせていただきました。ようやく折り返し地

点に立つことができましたが、まだ半年ございます。残りの半年も、2月にIM、3月には永和RC30周年記念行事訪問、4月には2590地区大会、5月には創立記念家族会と、大きな行事が残っております。私自身、幹事としての力は微力でございます。ご不満も多々あると思いますが、ロータリーの友情に免じて、お許しを願いたいと思います。いままでと変わりませぬよう、残り半年間、ご支援、ご協力のほど、よろしくお願い申し上げます。ありがとうございました。

